

図書館だより

NO. 96 2006年 2月号
(2006年2月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

2月15日(水)から2月28日(火)まで 特別整理期間のため休館します。

今月の後半は、特別整理期間のため、はつかいち市民図書館、大野図書館(大野西公民館図書室)、は休館します。この期間に図書館では、貸出されていないすべての本(資料)を棚から下ろし、コンピューターでバーコードを読み取らせ、所定の場所にあるかどうか点検します。この作業で、データ上はあるようになっているにもかかわらず、実際に行ってみると本棚にない本の確認もできます。悲しいことに、そういう本は年々増えています。みなさんの家にはバーコードのついた本がまぎれていませんか?もし見つかった場合は返却してください。そのほか、新しい本が入ってくる場所を確保するため、いっぱいになった本棚の本を書庫へ移動させたり、使いやすくするためのレイアウトや棚の変更、保存年限をすぎた新聞や雑誌の処理作業など、毎月の月末整理ではできない館内整備作業を集中的に行います。

なお、この期間は図書館ホームページからのインターネット予約ができません。ご不自由をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

今月の展示

- ・いっしょに考えてみませんか。男女共同参画! 正面
2月4日(土)に開催される「おんなとおとこの市民フォーラム in はつかいち」。10年目を迎える今年の講師は、テレビでも活躍される弁護士住田裕子さんです。フォーラムにちなみ男女共同参画に関する本を集めてみました。
- ・さくらびあ物語の本 展示コーナー
ヴァイオリニスト川島成道さんが6月のさくらびあで公演をされます。8歳で視力障害となった川島さんの自伝『ぼくは、涙の出ない目で泣いた。』と関連の本を紹介します。
児童書
- ・『おにが来た』 子どもの本の展示コーナー
節分といえばやっぱり豆まき!!あちこちのいえから「鬼は外、福は内」という声が聞こえてきます。今月は、こわ~い鬼がたくさん出てくる本を用意しました。

今月の新刊 おとなの本

図書館には1カ月に約800冊の新刊が入ります。ここでは、その中からみなさんにおすすめしたい本を4点あげてみました。

☆☆ 図書館のホームページで新着図書の一覧をみることができます ☆☆

『働くこと、生きること』

立石 泰則/著 草思社 366.0/オ

私たちはなぜ働くのだろうか?ソニー・松下電器のエリート、工場で働く障害者、家族経営を支える女性など、さまざまな形で働く人びとへの取材を通じ、いま「働くことの意味」を問い直す。

『おやすみ、こわい夢を見ないように』

角田 光代/著 新潮社 F/カ

憎悪は愛の裏返してこと? それとももっと気まぐれなもの? 新婚夫婦、高校生カップル、同棲中の恋人たち。あなたの気持ちをざわざわとさせる、衝撃的な7つのドラマ。

『たのしい昔の針仕事 今だから新

鮮引き継がれるやさしい小ものたち』

日本ヴォーグ社 594/タ

昔の女性たちの針仕事に思いを寄せながら、さまざまな形のお裁縫道具、琴爪袋やかご付き利休袋などの袋物、まり・つり飾り・お守り入れなどの細工物、敷物や手ぬぐい巾着などの生活小物を紹介し、作り方をていねいに解説。

『謎は解ける方が魅力的 有栖川有栖エッセイ集』

有栖川 有栖/著 講談社 914.6/ア

食い違って、間違っていて、うまくいかない男と女。表題作のほか「パパのベイビーボーイ」「きみ去りしの子」など全6編を収録。女性たちの友情を巧みに描き、卓抜なユーモア感覚で現実世界を切り取る短編集。

図書館にある全集紹介

個人全集(日本) 10

みなさんは「読みたい本が単行本では貸出中だけれど全集にはあります」といわれたことはありませんか? 図書館には、いろんな種類の全集を揃えています。そこで、具体的にどういうものを所蔵しているのか、紹介していきます。

- ・『宮本百合子全集』1～33巻 宮本 百合子/著 新日本出版社 918.6/ミ
- ・『向田邦子全集』1～3巻 向田 邦子/著 文藝春秋 918.6/ム
- ・『武者小路実篤選集』1～12巻 武者小路 実篤/著 青銅社 918.6/ム

あたらしく入った本 こどものほん

「どうぶつに ふくを

きせては いけません」

ジュディ・ハレット/文 ロン・ハレット/画

ふしみ みさを/訳 朝北社 E/H

動物が服を着るとどうなる？たとえばやまあらしは、服が穴だらけになっちゃうし、へびはすぐぬげちゃうし……。さあ、ページをめくってみてください。動物に服を着せてはいけない理由がわかりますよ。

「ベッシーによろしく」

花形 みつる/作 山西 ゲンイチ/絵

学研 913/H

ごくフツの男の子、山田一郎は4年生。これまでにもう四回も転校している。そして、また転校。一郎は、これまでの体験をモトに転校生必勝マニュアルなるものを作成し五回目の転校に備えた。ところが、隣の席のベッシーの存在が一郎を不安にさせる。ユーモラスな物語。

「どうしてかわかる？」

—世界のなぞかけ昔話①—

ジョージ・シャン/文 ピーター・シス/絵

福本 友美子/訳 晶文社 908/T

人から人へ語りつがれてきた世界各地の昔話の中には、頭をひとひねりしないと解けない愉快ななぞかけのお話があります。そんな昔話を14編集めた絵本です。知恵と常識、文章の細部を読む力が鍛えられます。

● 『また ぶたのたね』 佐々木 マキ/作 絵本館 E/サ

● 『ぼくは13歳職業、兵士。—あなたが戦争のある村で生まれたら—』

鬼丸 昌也+小川 真吾/著 合同出版 369.4/オ(ヤングコーナー)

● 『ヒロシマ、遺された九冊の日記帳』 大野 允子/著 ポプラ社 916/オ

原爆のことを書き続けた郷土作家の最新作品

● 『ナルニア国の父 C・S・ルイス』 マイケル・ホワイト/著 中村 妙子/訳

岩波書店 930.2/L(児童研究書コーナー)

「ナルニア国物語」の作者C・S・ルイスの素顔に迫る本格評伝

● 『ラモーナ、明日へ』

ペパリー・クリアー/作 松岡 享子/訳 アラン・ティエグリーン/絵 学研 933/ク

愛すべき女の子ラモーナの物語最終章

● 『遊んで、遊んで、遊びました〜リンドグレンからの贈りもの〜』

ジャスティーン・ユンググレン/著 うらた あつこ/訳 ラトルズ 949.8/リ(児童研究書コーナー)

著者がインタビューをしながら作ったリンドグレンの評伝

「わがままいもうと」

ねじめ 正一/文 村上 康成/絵

教育画劇 E/L

「アイスクリームが食べたい」と言う病気の妹のためにお兄ちゃんはお菓子屋さんに走った。そして、バニラアイスを買ってきたら、「イチゴがいいの」って。そこでお兄ちゃんはまた走って……。わがままな妹と妹をかわいいと思う兄のほほえましい物語。

「絵くんとことぼくん

—たくさんのおふしぎ傑作集—

天野 祐吉/作 大槻 あかね/絵

福音館書店 727/A

4年生のぼくのおこづかいは500円。これは少ないと思うぼくは、ポスターを作ってお母さんに値上げを訴えようとした。すると、頭の中で「ことぼ」と「絵」が意見を言い出して……。要求が相手にすんなり受け入れられる方法を競っていく。

「シユクラーンほくの友だち」

ドリット・オルガット/作 樋口 範子/訳

すずき出版 929/オ

ガブリエルは、同じユダヤ人の子どもたちから仲間はずれにされていた。キリスト教徒の多いアルゼンチンで肩身のせまい思いをしてきた一家は、自由を求めて移住したばかり。ある日、彼はアラブ人少年に助けられ……。民族を越えた友情を描く。

図書館からのお知らせ

☆合併に伴う変更について

11月3日の合併に伴い次のことが変更になりましたのでご注意ください。

〈貸出冊数〉

貸出冊数は、図書 8点 視聴覚資料 2点です。

〈利用カードについて〉

- ・はつかいち市民図書館のカードは大野図書館でも利用できますのでそのままご利用ください。
- ・大野図書館の資料をはつかいち市民図書館で受け取ることができます。また、大野図書館で借りた資料をはつかいち市民図書館で返すことができます。

〈貸出資料の延長について〉

- ・延長については貸し出し窓口で手続きします。利用カードをお持ちください。
(次に予約の人がいる場合は延長できません)

〈延長期間について〉

- ・返却日を過ぎている場合は延滞日数を含めて2週間以内となります。
- ・返却日を過ぎていない場合は、延長申し出をされた日から2週間となります。

〈予約資料の貸出について〉

- ・予約資料の貸出は、ご本人のみとさせていただきます。

図書館からのお願い

〈特別整理期間にとまなう

返却ポストの利用について〉

今年の特別整理期間は、

2月15日(水)～2月28日(火)

です。この間、返却ポストの利用はできますが、返却ポストの容量には限りがあります。できるだけ、開館してから窓口へお持ちください。本の傷みを防ぐことにもなります。ご協力お願いします。

利用案内

開館時間	10:00～18:00
貸出冊数	<u>図書 2週間 8冊</u> 視聴覚資料 2週間 2点
休館日	月曜日(祝日のときは翌日) 毎月月末日(その日が土・日・月のときはその翌日)
返却ポスト	1. 正面玄関向かって左 2. 図書館裏駐車場右